

和合

No.122

2018.4.20

題字：三浦修次

主な掲載記事

- 和合の里探訪2
- はやぐおっきぐなれの〜！3
- よつぱっこ通信4
- 6年生のみんなが願う和合の里5
- 畑にこんにちは！6
- 季節の郷土料理6
- こんにちは 保健師です7
- わごう駐在所7
- 和合の里INFORMATION8



村の起こり

◆北楯大堰の開削

江戸時代初期までの庄内町は、清川、狩川、廻館(開村1558年)及び余目付近の村々は開村していたものの、廻館を除く旧大和、旧十六合などの各地区には村落が見当たらず、未開拓地として不毛の原野がそのまま残されていました。

しかし、慶長17年(1612年)に北楯大学助利長によって北楯大堰が開削されると、これまで未開拓地であった平野への農業用水の確保が可能となり、新田開発と新村の開創が一気に進みました。西袋もその過程でできた集落です。

◆西袋の開村と開発

余目町史によると、西袋は元和9年(1623年)の開村とされており、草分けとして佐藤善左衛門という人物の名が挙げられています。(他にも西袋左内、佐藤織部の名も登場しますが、実はこの3人は同一人物だとする説もあります。)開村当時の村高(米の収穫量)は58石7斗1升1合(約8,800kg)でしたが、正保3年(1646年)の郷帳では572石2斗7升7合(約85,840kg)という記録が残っており、約20年間で収量が10倍に増えたことがわかります。また、江戸時代中期の延享3年(1746年)の記録によれば、その頃の西袋には30軒あったようです。

◆参考資料

『余目町史』 余目町 発行

『西袋の歴史と民俗』

西袋部落会 発行

『西袋夜話 西袋郷土史第3集』

著者 佐藤喜一氏

『余目町の獅子踊』

余目町教育委員会 発行

民俗芸能と文化財

西袋夜話



獅子踊りの里

獅子踊りは、悪魔祓いと豊作祈願のために踊られると伝えられています。昔は、流行り病や風水害があると、悪魔の仕業だと考えられていて、獅子の威力で村の外へ追い出そうとしたのです。

西袋では、毎年8月13日、皇大神社の秋の祭典で上演、奉納されています。

松山街道の「追分石」

松山藩主(酒井家の三男 忠恒)が鶴ヶ岡城に向かう際に通った道で、追分石の正面には「右つるがをか道 左はくろ山道」、左側面には「南無阿弥陀佛」と刻まれています。

平成2年3月末に町の文化財に指定されましたが、追分石自体がいつごろ造られた物であるかは不明です。



西袋に伝わる様々なエピソードをまとめた『西袋夜話』から、ひとつお話しを紹介します。

16話 観音様、行方知れずになられること

明治の初め、お宮に仏様を奉ってはお上からの達しがありました。ですが、しばらくは音沙汰がなかったので、お宮の観音様をそのままにしていました。ところが、それから2、3年が経つと、羽黒山では寺が壊された、また、別の神社では役人に踏み込まれ仏像を持っていかれたなどの噂が広がり、西袋でも、ほとぼりが冷めるまで観音様に隠れてもらうことになりました。

そうして時は流れ、観音様の居場所を知っていた人たちが次々この世を去ると、とうとう観音様は行方知らずになってしまいました。

それからおよそ100年が過ぎた昭和33年のある日のことです。流泉寺で開山堂の新築と本道の屋根改修工事が始まり、和尚様は朝早くから本堂の整理に追われていました。たまたま須弥壇の後ろに安置してあった達磨大師像を動かしたところ、背後に埃にまみれた紙包みを見つけます。なんだろうと思って紙を剥ぐと、今度は白布が巻かれてありました。おそろおそろ解きほぐすと、なんと観音様が現れたのです。



パパとママにインタビュー はやくおっきぐなれの~!



Q1 名前の由来は？ Q2 今一番の興味やハマっていることは？
Q3 最近記憶に残ったエピソードは？ Q4 パパママの失敗談（子育てあるある）
Q5 パパママからのメッセージ



池田 しゅんた 瞬汰ちゃん（中野）

平成 29 年 6 月 16 日 生まれ

パパ：優大 ゆうだい ママ：理栄 りえ



1 一瞬一瞬を大切に、芯の太い強い男の子になってほしいという思いでつけました。

2 しまじろうが大のお気に入り。機嫌が悪くても、しまじろうを見るとニコニコになります。

3 4 月から保育園に通い始め、初日は泣いてしまったものの 2 日目からは若い保育士さんにべったり。さすが男の子だなあと感じました。

4 3 人目の育児なので気をつけているのですが…男の子は初めてなので、オムツ交換やお風呂の時など、たまにおしっこをかけられます。

5 しゅんちゃんの笑顔で家族みんなが癒されます。これからますます、やんちゃになるのも楽しみです。いっぱい食べて遊んで、たくましく優しい男の子になってね。



佐藤 ゆいり 唯莉ちゃん（西袋）

平成 29 年 6 月 9 日 生まれ

パパ：裕樹 ゆうき ママ：真知子 まちこ

1 かわいらしく、誰からも愛される、かけがえのない存在であるように。

2 お兄ちゃんの部屋にこっそり侵入して、おもちゃで好き放題遊ぶこと。

3 クローゼットを開けると、お兄ちゃんと唯莉が 2 人でガラガラ笑いながら遊んでいたこと。2 人のそんな姿に日々癒されます。

4 前髪が伸びてきたので、パパがチョコキチョコキ切っていて、ふと気が付くと一部分だけ、とっても短くなって修正不可能になってしまったこと。

5 いつもにこにこ笑顔がかわいいゆいちゃん。これからもその笑顔でみんなを癒してね♡ あんよができるようになったら、みんなでお散歩しようね♪



余目第四幼稚園

よつばっこ通信



身近にできるボランティア

第四幼稚園では、平成28年度からエコキャップ推進運動を始めました。ペットボトルのキャップを集めて、そのリサイクルの収益金で発展途上国の子ども達にワクチンを提供するという運動です。「家族の分洗って持ってきた」「近所の人から預かってきました」「職場でも集めました」と、2年間で154kg、69,300個のキャップが集まりました。すごい数ですね！毎年、仲介をしてくださる山形銀行さんへ「注射に変えてください」「みんなで集めました」「よろしくお願ひします」など子ども達のメッセージとともにお願いしています。



▲ジュースやお茶のキャップ沢山集まったよ！

キャップとともにプルタブも集めていて、3月までに10kg集まり、年長組さんが小学校に運び、校長先生に手渡しました。（学校のプルタブと一緒にソーナさんに届けて下さ

るそうです）キャップやプルタブを集めるだけでも、人の役に立つのだということを子ども達にも知ってほしいと思います。



▲校長先生お願いします！

子どもからおじいちゃんおばあちゃんまで、誰にでもできるボランティアですね！

幼稚園の玄関に回収用の入れ物がありますので、是非皆さんご協力下さい。

余目第四小学校6年生の みんなが願う 和合の里



秋山 ^{ひろと} 廣人
【京島】

ぼくは、みんなが仲良く、笑顔が絶えない和合の里になってほしいです。理由は、みんなが笑顔で仲が良ければ、他の人もそれを見て笑顔でいい気持ちになると思ったからです。



佐藤 ^{ゆの} 唯乃
【古関】

私は、あいさつやえしゃくができて、楽しい笑顔あふれる和合の里になってほしいです。学校にお客様が来た時などは、進んであいさつができるようにしたいです。それに、仲間はずれなく、友達と仲良くあそびたいです。

みんなが笑顔で過ごせるような安全なところになってほしいです。和合の里は、緑が豊かなので、いつまでも続いてほしいです。四小はあいさつがじまんなので、いつまでも元気なあいさつが絶えないようになってほしいです。



岩城 ^{ほのか} ほのか
【南野】



大滝 ^{せりほ} 瀬莉葉
【西袋】

今の「和合の里」はとてもみんなが住みやすいところですよ。なのでこれからも変わらず、みんなが住みやすいところ、あいさつがじまんのところ、いつも元気いっぱいのところなど、とてもいい「和合の里」になってもらいたいです。



畑にこんにちは!

返吉 新橋 京子さん



春の陽気に誘われて取材にお邪魔したのは、新橋京子さんの畑です。もうすでにビニールフィルムのトンネルの中では、よど豆やスナップえんどうの芽が出ていて、春だなあとしみじみ実感しました。

今後はじゃがいも、ささげ、それから夏野菜のトマト、ナス、きゅうり、枝豆をはじめ、菊、かぼちゃ、大根などを順次植える予定だと話していました。

新橋さんは定年の少し前から畑をはじめ、最初は、人生の先輩であるお隣さんから、畑作業のいろはを伝授してもらったり、農家の方から野菜の本を借りて、自分なりに勉強をしながら畑と向き合っているそうです。

これから作業が忙しくなると、1日のうち大半は畑にいるとのことで、まずは朝の5時から7時、それから毎日欠かさずに見ている朝ドラとあさイチを見たらまた畑へ。日中の暑い時間帯は昼ドラをチェックする休憩時間で、その後また畑に戻るそうです。

苦勞していることは?と尋ねると「草取りがもう大変!」とおっしゃっていましたが、やはり収穫するとその苦勞が報われやる気につながり、また時には、畑でお隣さんと山桜や木蓮のお花見をして楽しみながら作業しているそうです。

友人手作りの
のかわいい
ラジオ入れ

だんだん
芽が出て
きたよ!

36人衆の
石碑と石仏が
見守る



季節の郷土料理



笹巻き

◆材料

もち米……………1.5 Kg
笹の葉……………100~110枚
重曹……………8~10g
みご……………50~55本

◆作り方

下準備

もち米は洗い、重曹を加えた水に入れてかきまぜ、2時間以上浸しておく。

- 1 笹の葉は、熱湯に入れてもどし、水に取り、洗う。
- 2 もち米をザルにあげ、水を切る。
- 3 笹の葉2枚を三角に折り、中にさかずき一杯のもち米を入れ、
*みごで結ぶ。
- 4 大きめの鍋に3を5ヶずつ結んで入れ、たっぷりの湯を入れて2時間、途中、湯を加えながら煮る。
- 5 火を止めて、手が入られるようになったら、ザルにあげ、水を切る。

※みご…稲の藁の芯。

◆ポイント

- *笹の葉でくるんだ角から、米がはみ出ないように注意する。
- *煮るとき、笹巻きが表面に出ないように、湯を足しながら煮る。
- *湯から引上げるとき、あまり熱いと笹の葉が縮み、冷めすぎると水っぽくなる。

出典『大和の行事食』から抜粋



こんにちは
保健師です！

庄内町保健福祉課
渋谷 麗
(第四学区担当)

ストレスに気づいて 心と体を いたわりましょう

春は、気候や生活環境の変化などによりストレスがかかりやすい季節です。いつもと違う環境に慣れることは、心身にいつも以上の負担がかかります。まずは、自分のストレス反応を知っておくことが大切です。気づいたら、なるべく早く対処し、心と体を守りましょう。

身体面のストレス反応	心理面のストレス反応	行動面のストレス反応
<input type="checkbox"/> 首や肩がこっている <input type="checkbox"/> 目が疲れている <input type="checkbox"/> 頭痛がある <input type="checkbox"/> 肌が荒れている <input type="checkbox"/> なかなか眠れない・眠りが浅い <input type="checkbox"/> 体がだるい <input type="checkbox"/> 食欲がない	<input type="checkbox"/> 不安だ <input type="checkbox"/> 落ち込んでいる <input type="checkbox"/> イライラする <input type="checkbox"/> 楽しくない <input type="checkbox"/> 自身がない <input type="checkbox"/> やる気が起きない <input type="checkbox"/> 集中力が落ちている	<input type="checkbox"/> 生活が乱れている <input type="checkbox"/> 食べすぎてしまう <input type="checkbox"/> 飲みすぎてしまう <input type="checkbox"/> 衝動買いをしてしまう <input type="checkbox"/> じっとしていられない <input type="checkbox"/> カッとなりやすい <input type="checkbox"/> 遅刻や欠勤をする

【ストレス対処のポイント】

- 三度の食事を規則正しく食べて、睡眠で心と体を休める。
- ストレスの原因を解決する。もしくは、原因・状況の考え方や捉え方を変える。
- ストレスから距離をおき、気分転換をする。
- ひとりで抱えこまず、誰かに相談する。

問合せ先 ◆ 健康推進係(余目保健センター) ☎42-0170 ◆ 健康福祉係(立川庁舎) ☎56-3392

第4学区内における 犯罪、事故発生状況

(平成29年1月1日～平成30年2月28日まで)

わごう 駐在所

庄内警察署
佐藤 正人
(第四学区担当)



昨年1月から今年2月末までは、事件・事故共に、他の学区と比較して非常に少ない数で推移しました。

刑法犯の発生は2件ありましたが、捜査の結果いづれも解決しています。

事故は、いわゆる幹線道路(国道・主要地方道・スーパー農道など)での発生が多くなっています。

幹線道路は他の市町村から来る車両の通行も多いため、一概に学区内の方が起こす事故とは限りませんが、第4学区のみなさんは事故を出さないという気持ちで、交通事故の防止に努めましょう。



- 犯罪発生状況 刑法犯2件発生(※解決済み)
- 物損事故発生状況 認知件数 54件
- 人身事故発生状況 5件

場 所	事故原因	形 態	被 害
南野字前割地内 国道47号	スリップ	軽×軽	軽傷
返吉字屋敷田地内 中川代川尻余目線	右方確認 不十分	軽×普	軽傷
廻館字盛利新田地内 国道47号	前方 不注視	普×普	軽傷
南野字前割地内 国道47号	信号無視	軽×軽	軽傷
西袋字村西地内 庄内空港立川線	スリップ	軽×普	軽傷

和合の里 INFORMATION

四小
4/10

子ども見守り隊 顔合わせ会と 登校班結成式が行われました！

4月10日（火）第四小学校の体育館で、子ども見守り隊と小学生との顔合わせ会と、登校班結成式が行われました。顔合わせ会では、地域の見守り隊と小学生が対面になって紹介とあいさつが行われ、登校班結成式では、各登校班の班長が紹介され、班長を代表して6年生の秋山廣人さん（京島）が、校長先生から登校班の班旗を受け取りました。



四幼
4/10

平成30年度 余目第四幼稚園 入園式が行われました！

4月10日（火）、春らしい穏やかな青空の下、余目第四幼稚園では19名の新入園児を迎え、入園式が行われました。電車のように連なって入場した新入園児たちは例年になくニコニコ顔でした。

入園のお祝いに、ぱんだ組のおにいさん、おねえさんが手作りしたネコのネックレスと、これからよろしくね！という思いがこもった合奏のプレゼントをもらいました。



老ク
4/10

第四学区老人クラブ連絡協議会 総会が開催されました！

4月10日（火）、平成30年度第四学区老人クラブ連絡協議会の通常総会が行われました。総会では今年度の事業計画や予算等について慎重審議され、議案のとおり可決されました。総会の後は和やかな雰囲気の中、懇親会も行われました。



5月15日（火）

余目第四公民館
亀ノ尾の里資料館

床清掃のため午後5時からの利用になります。ご協力をお願いします。



✿ 編集後記 ✿

大雪だった冬も終わり一気に春がやってきました。地域情報誌「和合」の取材のため、公民館を飛び出して和合の里を歩いてみると、春の陽気に誘われて日向ぼっこする方、畑の土いじりを始めている方、水路の泥上げをしている農家の方…いろんな方々を見かけ、負けていけないぞと自分にもエンジンをかけたところです。